

海外安全対策情報（令和元年度第2四半期）

1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪統計（暫定値）

2019年7月～9月におけるパナマ市中心部の犯罪統計は以下のとおり。

犯罪統計（2019年7～9月・パナマ市首都圏）											
	合計	地区別									
		カリドニア	ベジャ・ピスタ	サン・フランシスコ	ベタニア	プエブロ・ヌエボ	パルケ・レフェブレ	サンタ・アナ	エル・チヨリージョ	クルンドウ	
総犯罪認知件数	548	40	45(+17)	59(+20)	77	29	66	10	150	72	
主要犯罪	殺人	21	5	1(0)	1(+1)	5	0	1	1	0	7
	傷害	38	7	5(+4)	1(0)	2	0	7	3	7	6
	誘拐	1	1	0(0)	0(0)	0	0	0	0	0	0
	強姦	0	0	0(0)	0(0)	0	0	0	0	0	0
	強制わいせつ	4	0	0(0)	0(0)	1	0	2	0	0	1
	窃盗	84	9	9(+1)	23(+11)	24	7	9	0	2	1
	強盗	106	5	18(+3)	14(+5)	24	11	28	5	0	1

（単位：件数）  
※（ ）内数値は前年同期比

出典：パナマ治安省国家犯罪統計機構（SIEC）

(2) 国内における麻薬の押収事例

- ア 7月16日(火), 航空海上保安隊はパナマ市コスタ・デル・エステに放置されていた高速艇内から, 1, 125包の違法薬物を押収した。
- イ 7月27日(土), 航空海上保安隊はコロン県グランデ島から北方60マイルのカリブ海上の高速艇内から, 約4トンに及ぶコカインを押収し, コロンビア籍の5名を逮捕した。
- ウ 8月4日(日), パナマ及びコロンビアの治安機関は, コロン県のカリブ海の地峡近くの海域において, 船内から約4.5トンのコカインを押収した。

(3) 国内における銃器の押収事例

- ア 7月14日(日), 航空海上保安隊はコロン県コスタアバホ地区において, AK47及び弾丸24発を押収した。
- イ 7月29日(月), 西パナマ県カイミト港において, 高速艇内から, 違法薬物のほか, AK47を3丁の押収した。
- ウ 9月15日(日), 国家警察はパナマ市内の川底から, AK47を1丁を発見し, 押収した。

2. 殺人・強盗等凶悪犯罪の事件

(1) 四半期中の邦人集住地区等における犯罪事例(殺人・殺人未遂)

- ア 7月5日(金)午後9時30分ころ, パナマ市エルチョリージョ地区において, コロンビア籍の16歳くらいの男性が胸を撃たれ, 死亡。犯行動機は不明。
- イ 7月6日(土)午前1時30分ころ, パナマ市ベジャ・ビスタ地区のディスコにおいて, 男性1名が2人組の男から10発ほどの銃撃を受け, 死亡。犯人らは車両で逃走。

(2) 四半期中の邦人集住地区等における犯罪事例(強盗・強盗未遂)

- ア 8月18日(日)の午後9時15分ころ, マルベージャ地区のリカルド・ガリンド公園前の路上において, 在留邦人が徒歩で帰宅していたところ, けん銃及びナイフを所持した2人組の男から脅され, 携帯電話を強奪。犯人らは徒歩で逃走。身体的被害なし。
- イ 8月25日(日)夜間, パイティージャ地区のファーストフード店において, けん銃を所持した2人組の男が押し入り, 店舗の現金や居合わせた人から財布, 携帯電話等の所持品を強奪。事件発生後, 通報を受けた警察が逃走車両を発見・追跡のうえ, 犯人らを逮捕。
- ウ 9月21日(土)夜間, ベジャ・ビスタ地区のファーストフード店において, けん銃を所持した3人組の男が押し入り, 店舗の現金や居合わせた客から財布, 携帯電話等の所持品を強奪。犯人らは盗難車両で逃走。

3. テロ・爆弾事件発生状況  
なし。
4. 誘拐・脅迫事件発生状況  
日本人の被害は報告されていない。
5. 日本企業の安全に関わる諸問題  
なし。(了)